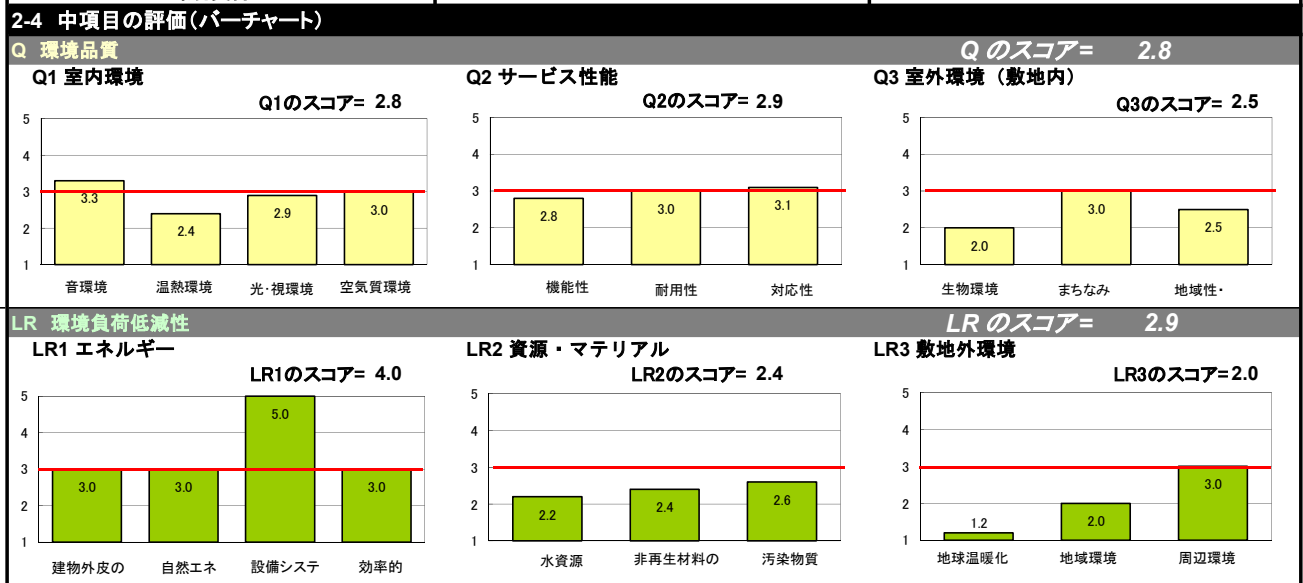
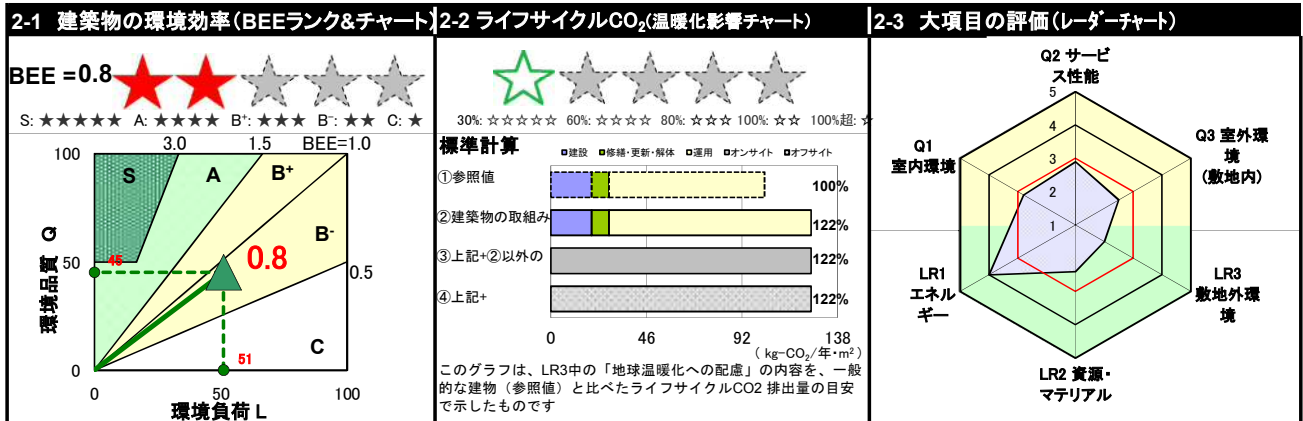


CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2014(v.3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)ウィステリア浜松中央	階数	地上14F
建設地	静岡県浜松市中区中央二丁目114番	構造	RC造
用途地域	商業地域、準防火地域	平均居住人員	155 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2017年7月 予定	評価の実施日	2015年11月9日
敷地面積	781 m ²	作成者	中川寿
建築面積	449 m ²	確認日	
延床面積	4,111 m ²	確認者	



3 設計上の配慮事項		
総合 これはCASBEE静岡(2015年版)による評価結果です。 ■都市部における豊かな住環境を確保できるように配慮した。		その他 ■特に無し
Q1 室内環境 ■住居の外皮性能は可能な限り新省エネ基準以上の性能とした。	Q2 サービス性能 ■維持管理は住宅性能評価における等級を確保した。	Q3 室外環境(敷地内) ■浜松市緑の保全及び育成条例による緑化率を確保した。
LR1 エネルギー ■照明は、ほぼLED照明を使用することとした。	LR2 資源・マテリアル ■ホルムアルデヒド発散材料は規制対象外となるF☆☆☆☆を採用した。	LR3 敷地外環境 ■敷地境界周囲の空地を確保し、周囲に圧迫感を与えないように配慮した。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと

■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される